

お知らせ

麻しん（はしか）患者の増加について

現在、フィリピンなどで麻しん（はしか）が流行しており、海外からの感染が疑われる患者が日本で増加し、厚生労働省が注意を喚起しています。

麻しんは感染力が非常に強く、空気感染、飛沫感染、接触感染によって人から人にうつります。また、命に関わることもある重篤な感染症です。

麻しんは予防接種で予防することができ、**予防効果を確実にするためには、2回の接種が必要です。** 麻しん抗体検査の結果、抗体価の低かった人で、まだ予防接種を受けていない人は、早急に予防接種を受けることをお勧めします。

1. 2014年1月30日更新東アジアと東南アジアにおける麻しんの流行状況について

厚生労働省検疫所FORTH <http://www.forth.go.jp/topics/2014/01301635.html>

2. ウイルス分離・検出状況2013～2014年（2014年2月3日現在報告数）

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/ma/measles/2084-infectious-diseases/disease-based/ma/measles/idsc/iasr-measles/4349-iasr-measles-140203.html>

3. 感染症発生動向調査2014年第4週：通巻第16巻第4号

国立感染症研究所感染症疫学センター

<http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/IDWR2014/idwr2014-04.pdf>